

2020年2月20日

会員各位

新型コロナウイルス感染症に関する本学会の対応について

理事長 寺杣 友秀

平素より数学会の活動を支えていただき、ありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

来る3月15日に日本大学理工学部で行われます市民講演会、及び3月16日から19日に行われます2020年度年会の開催に向けて、会員の皆様、関係各所各位のご協力のもと現在順調に準備が進められております。

現時点におきましては、例年通り開催される予定ですが、各種メディアで報道されておりますように、新型コロナウイルス感染症の感染者増大は予断を許さない状況になっております。日本数学会では不測の事態にそなえまして、万一中止する場合には、以下のような対応を取ることといたしましたので、会員各位にお伝えします。

なお、電話、メールでの質問は受け付けていません。今後のホームページの掲載にご注意をお願いいたします。

【市民講演会及び2020年度年会中止の場合の連絡方法】

今後の感染拡大状況に応じて、市民講演会及び2020年度年会を、やむをえず中止する場合があります。中止をする場合には、第一次情報として本学会ホームページのトップページにその旨を掲載いたしますので、ホームページをご覧ください。中止の際には速やかな対応を皆様をお願いいたします。

【開催される場合】

- ・参加される方は、お一人お一人が咳エチケットや頻繁な手洗いなどの実施を心がけていただきますよう、お願いいたします。
- ・開催にあたっては、会場スタッフがマスク等を着用している場合がありますが、ご理解のほどをよろしくお願いいたします。
- ・発熱や呼吸器症状がある方は、参加をご遠慮いただきますよう、重々お願い申し上げます。

会員の皆様におかれましては、手洗い、うがいの励行やマスクの着用など体調管理については十分にご注意くださいますようお願い申し上げます。

厚生労働省「新型コロナウイルス感染症について」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html